

中学生との地域づくり 諏訪中学校「わたげ帳」

今年度2年目の取り組みとなる諏訪中学校「わたげ帳」(ボランティアカード)には、生徒会の想い「ボランティアをすることによって ふわりとしたわたげのような あなたの優しさが飛んでいきますように」という意味が込められています。生徒手帳に入る蛇腹織のカードには諏訪中学生一人一人の取り組みが記録されており、その活動ごとに大人のコメントも記入できるようになっています。大人も子供も地域の一員であり、地域活動や地域課題に自身のできる範囲で関わり参画するという地域共生社会実現に向けた取り組みとも言えます。わたげ帳はボランティアを始めるきっかけにすぎませんが、多様な地域活動、ボランティアを経験し地域への愛着形成により、未来の地域活動実践者が増えることに期待しています。

